

昭和二十八年六月十日提出
質 問 第 九 号

危険校舎急速改築費国庫補助予算に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十八年六月十日

提出者 櫻 内 義 雄

衆議院議長 堤 康次郎殿

危険校舎急速改築費国庫補助予算に関する質問主意書

首題に関しては、現在の危険校舎累積の原因は、国の責任であります。即ち

- 1 戦時戦後の資金資材の統制による修理改築の抑制
- 2 校舎を軍施設の工場に強制転用
- 3 戦後における六・三制の実施、災害復旧等による地方財政の窮乏
- 4 国庫補助は全然認められなかつた

以上の原因により現在全国で二百十三万坪（島根県一万四千五百九十三坪）の多きに達しておりますので、これを五箇年に均等改築を実施し、これに要する国庫補助金を計上することが妥当であると信ずるが、政府の御方針を承りたい。

右質問する。